
貴方が奪う、与える

LIDY

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

貴方が奪う、与える

【Nコード】

N0508B

【作者名】

LIDY

【あらすじ】

今、私はみつともない。恋愛に振り回されるなんて。

携帯電話をにらみつけて、見もしないテレビを聞き流してる。

あたしはこんなみつともない女だった？

電話、すればいいじゃない。

泣きそうになるぐらい待ってるなら。

でも、電話するって言うてくれたの。

待つ女なんて流行らないのよ。

でも、今お風呂だったりご飯食べていたら、どうしよう。
邪魔な子って思われたくないんだもん。

頭であたしとあたしが喧嘩する。

止めて止めて。

何をして、あたしは待つしか出来ないんだもの。

あたしは貴方に沢山のものを奪われてしまった。

時間。心。平穩。

貴方のたわいない冗談にドキドキしてるあたしは、貴方の体のいい
玩具でしかない。

惚れたら負けね。

あたしはみつともないぐらいな勢いで負けを認めるわ。

貴方にならば。：十一時。

彼はきつともう電話してこないと思う。

ようやく携帯から目を離して、つけたままのテレビをみる。

誰かがラブソングを歌っている。

聞きたくない。

今は甘い歌も、切ない歌詞も。

下らないだけ。

泣きたい気分。

読みかけの本をみても読む気が起きない。

「なんだかね」

呟いた声が思ったより大きくて。

一人しかいないことを思い知らされる。

私を駄目にしたのは貴方。

私を独りにするのは貴方が与えた時間。

独りにしないで。

貴方を考えさせないで。

戯れにならば手を出さないで欲しかった。

貴方が私を私から奪う。

そして貴方は私に貴方の影を与えた。

手を離してしまえば楽になれるのに

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0508b/>

貴方が奪う、与える

2010年11月19日17時31分発行